



お色と吾所法堂下を捧
加す然るに其の中上同多し

此の居る所定より上二條甲分

後、下やあまのし、上より強固

却りて其の内中片の中

外、相又尺内法、内相若

く、中より下をなす、其れ法

制部とて、中接、
あり

あり、あり、
左の都合

あり、あり、
なり、其

考、あり、
なり、あり

なり、あり、
なり、あり

十月十日
秀水 敬三

大隈公閣下

再色先致、水戸上様お借

金、あり、
なり、あり

なり、あり、
なり、あり

なり、あり、
なり、あり

